

〔科目名〕 卒業研究	〔単位数〕 4単位	〔科目区分〕 卒業研究科目																					
〔担当者〕 藤沼 司		〔授業の方法〕 演習																					
〔演習テーマ〕 卒業論文の作成																							
〔演習内容〕 現代経営(学)が抱える課題として、①環境問題、②文化多元性の問題、③人間的<生>の問題が挙げられます。これらの領域から、各自、これまでに学んできた諸理論を具体的な諸問題に適用することで、具体的な諸問題(現実)への理論的接近を試みたいと思います。 その他、例年、冬合宿において卒業論文発表会を開催しています。冬合宿は2月最初の土日、ということが多いです。こうしたイベントの企画・運営を通じて、学んだ知識の修得を目指します。オプションとして、地域に飛び出して活動する企画運営も考えています。																							
〔科目の到達目標〕 自身で研究課題を設定し、これまでに学んだ諸理論を駆使して、卒業論文の完成を目指してもらいます。 卒論執筆過程で用いられる多様な概念や理論の意味内容、そしてそれらの使用方法を十分に理解することが 評価(C) となります。最低限の理解が 評価(D) です。 そうした概念や理論を、自身で設定した研究課題に当てはめて考えられる(分析できる)ようになるのが 評価(B) です。 経営学上の概念や理論を用いて、多様な角度から考えたうえで、自分なりの考え(主張)を導けるようになることが 評価(A) です。																							
〔ディプロマ・ポリシー(DP)との関係〕																							
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="4">学部</th> <th colspan="3">学科</th> </tr> <tr> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> <th>DP4</th> <th>DP1</th> <th>DP2</th> <th>DP3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			学部				学科			DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	○	○	○	○		○	
学部				学科																			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3																	
○	○	○	○		○																		
〔前提条件〕 自ら考え、自ら調べ、自ら行動する主体性																							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 評価方法は以下の諸点を考慮し、総合的に判断する。以下①～③は「優先順位の高低」を意味しない。 ① 出席状況、② 演習活動への貢献度(発言、活動など)、③ 卒業論文																							
〔教科書等〕 適宜、示します。																							
〔実務経歴〕 該当なし																							
卒業スケジュール																							
時期	テーマと内容																						
4月 ～ 8月	・テキストの輪読																						

9月	・2・3年生合同ゼミ合宿(予定)・・・4年生は自由参加
9月 ～ 1月	・各自の卒論の進捗報告、およびそれに基づくディスカッション
2月	・冬合宿＝卒論発表会(予定) ・合同ゼミ発表会(予定) ※ 時期が変更される可能性あり・・・4年生は自由参加
	※ 通常は上記のスケジュールとなります。ただし2026年度秋学期(10月～2027年3月)に、担当教員はサバティカルを取得する予定のため、秋学期のスケジュール・時間割は不規則なものとなることを予告します。